

i-MASTER

BEST INFRA-MANAGEMENT SYSTEM

管理者が抱える主な悩み

- ✓ 住民からの要望受付時、住宅地図を広げて位置を確認するのが手間
- ✓ 日報等を紙資料で保管しており、過去の情報を検索・再確認、又は集計・分析することが困難
- ✓ 情報（ノウハウ）を組織内で共有・引き継ぎ、又はフィードバックできていない e.t.c.

主なメリット ～便利機能～

- **ゼンリン地図機能**
(位置情報を瞬時に検索・取得)
- 現場と事務所間で**リアルタイム**に情報共有
- 確実な**タスク管理**とデータの蓄積
- 管内の各種状況・傾向の**見える化**
- 維持管理への**フィードバック** e.t.c.

地方の維持管理、
まずは生産性を

30%

アップ

(弊社検証実績値)

しませんか！！

お客様個別の事情に寄り添った
ICT 導入方法を支援します。

- こんなことに手間を要している
- こんな機能を持ったシステムがほしい
- 導入に要するコストが気になる

e.t.c.

ICT 導入支援に留まらず、
点検、維持管理計画等の実績豊富な
技術者が、**お客様個別の課題を把握し、
解決に向けてトータルサポート**することで、
PDCA が着実に回ります。

弊社の新ビジョン（長期経営方針）

この世界に、新しい解を。
Innovative solutions for the society

弊社は、「ICTの高度化により、インフラのライフサイクル全体の
マネジメントを実施し、安全で快適なインフラ環境を創出」
をコンセプトとして、社会に貢献し続けます。

yec 八千代エンジニアリング株式会社

1. 確実なタスク管理とデータ蓄積

■膨大な件数のタスク状況を見える化

日々寄せられる住民からの要望、又は巡視・巡回により発見する不具合等、対応しなければならぬ案件は膨大であり、それらは蓄積されていきます。

本システムにより、膨大な案件の状況(例:対応済み、未対応等)を地図やリストで見える化し、対応漏れや組織内での情報共有漏れを防ぎ、確実なタスク管理を実現します。また、従来の紙資料による保管ではなく、データで蓄積されていくことから、任意の条件による検索・確認等も容易となります。

■従来事務を通じた着実なデータ蓄積と共有

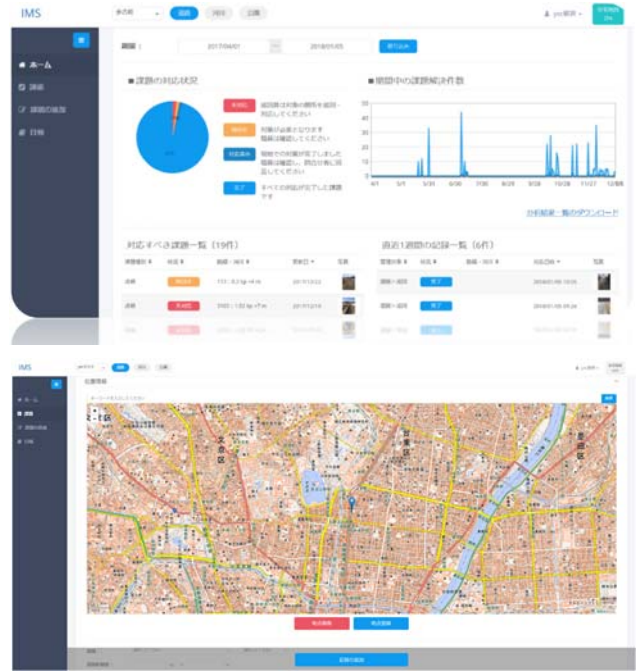
日々の記録がデータベース化され、本システムを運用した業務執行によって、維持管理情報が着実に蓄積されていきます。

Webにアクセスすることで、誰でも(例:現場→事務所間、部署間)、リアルタイムに情報を共有できます。

■道路、河川、公園等、分野横断的に対応可能

住民対応等の日常管理は、自治体や分野によらず共通して、維持管理業務の最も基礎となるものであり、日々の業務の大半を占めています。

人事異動もある中、本システムが日常管理に関する共通ツールとして機能することで、分野間の情報(ノウハウ)の共有や引き継ぎを実現します。また、分野ごとのデータが一元化されることで、分野間の連携等、本来あるべき維持管理体制の検討・構築につながります。



2. 各種実作業の効率化(省力化)

■ゼンリン地図機能による位置情報の検索

本システムは、ゼンリン地図機能を搭載しており、任意の条件(例:住所や要望者の氏名、又は物件名等)によって、対象位置を瞬時に検索することが可能となり、要望受付時や現地への移動、現場記録時等において、手間を大幅に削減できます。

■現場作業等の省力化

- スマートホン機能により、現場や事務所における作業を効率化します。
- GPSによる現在地の記録(位置情報の自動取得)
- 音声入力や用語の予測変換(記録の省力化)
- スマホによる現地記録を日報様式へ出力

⇒生産性向上を実現(同じ予算・人員で対応できる業務量の増加)



3. 蓄積データに基づく維持管理の改善

■管内の実態や傾向等の見える化

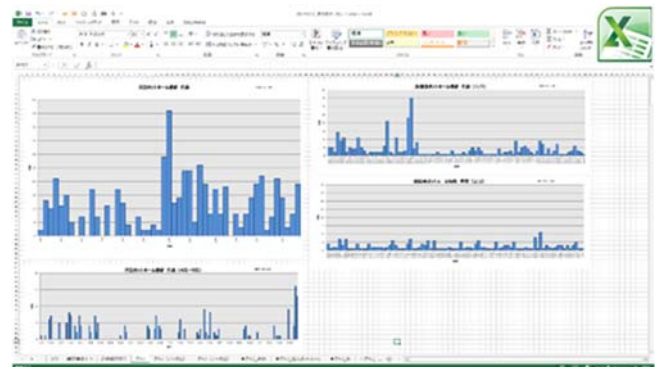
管内個別の実態として、例えば、「いつ、どこに、どんな事象が発生しやすいか」などの傾向が見える化され、高度な定期点検を実施しなくても、従来の日常管理のデータをベースとした、予防その他計画的な措置の検討が可能となります。

■対応の優先順位等の判断を支援

上記の傾向、その他各種条件(例:供用条件、定期点検結果、修繕計画の有無等)から、日々の対応の優先順位判断、又は計画策定時の優先度評価に役立ちます。

■予算要求等の説明資料作成を支援

データベースから基礎的な集計・分析が容易に出力可能となります。また、例えば、要望件数の推移や未対応件数の推移・累積値など、予算要求にあたっての説明資料の作成に役立ちます。



弊社が持つ、アセットマネジメント国際標準規格 ISO55001 認証に基づき、PDCA を回すお手伝いをします！

八千代エンジニアリング株式会社

〒111-8648 東京都台東区浅草橋 5-20-8 CS タワー
<http://www.yachiyo-eng.co.jp/>

＜お問い合わせ先＞

本店 事業開発本部 維持管理ソリューション課
TEL : 03-5822-2640
E-mail : i-master-tf@yachiyo-eng.co.jp

